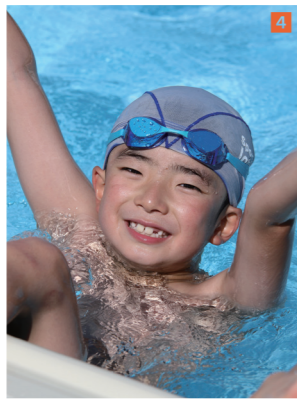


忘れられない夏になる

自然の恵みを楽しみながら
生きてきた人々の営みは
思い出という形で残されていく。
そんな、忘れかけていた事実を
夏は再確認させてくれる。
五感を研ぎ澄ませば見えてくる
あなただけの「夏色」を探そう。



1_室根町折壁で撮影した星空。天の川や夏の三大角形（はくちょう座デネブ、こと座ベガ、わし座アルタイル）など、あまたの星々が輝く／2_花泉町油島では、里山の自然を調べ続けている／3_舞川地内「遊水地展望台」からの眺望。眼下に広がる鮮やかな夕暮れ／4_涼を求め、児童・生徒が集まる一閑水泳プール／5_トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、ミニトマトは一閑を代表する夏の野菜／6_大東町鳥海の「小黑滝」。重なり合った大岩石を流れ落ちる水の白さに注目／7_藤沢町徳田地内には真夏の太陽を浴びたヒマワリが並ぶ／8_夏の風物詩、線香花火。火葉のにおいは思い出を呼び覚ます／9_地主町の「浦しま公園」は、静かな庭園でゆったりとした時間を過ごせる



古里で過ごす夏の日
忘れられない思い出に

天に星が輝いていても、夜空を見上げなければ、その輝きを知ることはありません。同様に、地域に目を向けなければ、古里の価値や魅力に気付くことはないのです。

「灯台下暗し」とよくいわれます。豊かな自然、美しい景観、清浄な水、澄んだ空気、新鮮な食材など、私たちが日常見ているもの、触れているもの、食べているものは、それ自体が一閑の魅力です。

この価値や魅力を風化させず、未来に引き継ぐために必要なこと。それは、子供たちの思い出に残すことです。

夏休みは絶好の機会。楽しかった思い出は色あせません。家族で過ごした時間は、心が通う距離が近いほど、得られる満足度も大きいものです。

地域のイベントには、素朴さ、やさしさ、温かさという都会のイベントにはない特色があります。その色は別格。親子で足を運べば、子供たちの心に格別の思い出として刻まれることでしょう。

